Y613-12508-00 Rev.A

corega CG-WLCB144GNL

らくらく導入ガイド

〈お願い〉

・本書は本商品の取り扱い方法を説明しています。本書を含めた取扱説明書をよくお読みの上、正しい設置・操作を行ってください。また、お読みになった後も大切に保管してください。
・設定に使用するパソコンの起動には、必ず「コンピュータの管理者」または「Administrator」権限のユーザ名でログオンしてください。
・本書に記載のイラストや画面は、実際と多少異なることがあります。

付属品一覧

本商品をご使用になる前に、以下のものが同梱されていることをご確認ください。万が一、欠品・不良などがございましたら、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

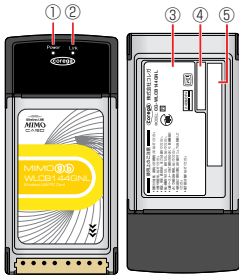
□CG-WLCB144GNL　本体
□らくらく導入ガイド（本書）
□安全にお使いいただくためにお読みください
□製品保証書（1 年）
□ユーティリティディスク（CD-ROM）
□Q&A
□電波干渉注意ラベル

各部の名称

■前面

①Power LED（緑）
点灯：電源が入っている状態です。
消灯：電源が入っていない状態です。
②Link LED（緑）
点滅：通信中です。
消灯：通信待機中です。

■背面

③製品ラベル
本商品の製品名が記載されています。
④MAC アドレスラベル
本商品のMACアドレスが記載されています。
⑤シリアル番号ラベル
本商品のシリアル番号とリビジョンが記載されています。シリアル番号とリビジョンは、コレガサポートセンタへの問い合わせの際に必要になります。

メモ　製品ラベルのは、この無線機器が2.4GHz帯を使用し、変調方式としてDS-SSとOFDM変調方式を採用、想定される干渉距離は40mであることを表します。また、周波数変更の可否として、全帯域を使用し、かつ「構内局」あるいは「特小局」、「アマチュア局」帯域の回避が可能です。

接続の前に

本商品を接続するには、次のものが必要です。

■対応するパソコン
・PC Card Standard（Card Bus）Type II 準拠の PC カードスロットを標準搭載している、PC/AT 互換機（DOS/V）

■対応するOS
・Windows Vista／XP／2000（プリインストール版）

注意
・本商品をパソコンに取り付ける前に、必ず付属のユーティリティディスクからソフトウェアをインストールしてください。
・Windows Vista では無線 LAN ユーティリティはインストールされません。無線アクセスポイントに接続する場合は、OS に標準搭載されているワイヤレス ネットワークをお使いください。

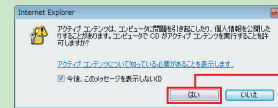
■接続する無線ネットワーク環境
・ルータまたはアクセスポイントのSSID
・ルータまたはアクセスポイントのMACアドレス
・設定されているセキュリティの種類（WEP、WPA、WPA2）
・ネットワーク（暗号）キー

STEP 1 ソフトウェアをインストールする

注意
・現在使用中のアプリケーションをすべて終了させてください。
・ウィルス対策ソフトやセキュリティ対策ソフトがパソコンにインストールされている場合は、CD-ROMが起動しない場合があります。一時的に対策ソフトを停止してから CD-ROM を起動してください。なお、対策ソフトの停止方法については、各ソフトウェアメーカにお問い合わせください。

1 ユーティリティディスクをパソコンの CD-ROM ドライブに入れます。

メモ
・Windows Vista では次の画面が表示されます。「rundll32.exe の実行」をクリックし、続けて「ユーザー アカウント制御」画面の［許可］をクリックします。

・Windows Vista/XP SP2 で次の画面が表示された場合は、［はい］をクリックします。

2 次の画面が表示されます。［無線 LAN ソフトウェアインストール］をクリックします。

メモ　しばらく待っても上の画面が表示されない場合は、「コンピュータ」(「マイ コンピュータ」）をクリック（ダブルクリック）します。

3 次の画面が表示されます。もう一度［無線 LAN ソフトウェアインストール］をクリックします。

4 お使いの環境によって表示される画面が異なります。次の手順でインストールを進めてください。

メモ　表示される画面は Internet Explorer のバージョンによって異なります。

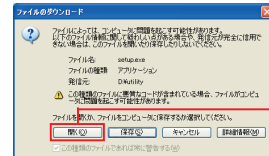
● Windows Vista/XP SP2 の場合

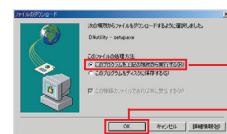
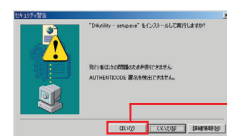
①［実行］をクリックします（弊社にて動作を確認しています）。

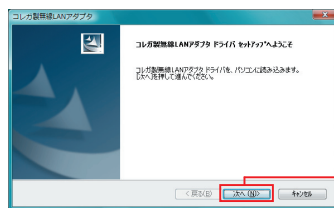
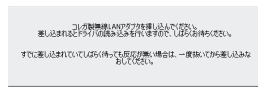
②［実行する］をクリックします（弊社にて動作を確認しています）。

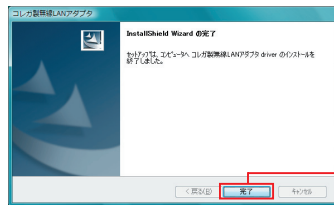
メモ　Windows Vista では「ユーザー アカウント制御」画面が表示されます。［許可］をクリックしてインストールを続けます。

● Windows XP SP1 の場合

次の画面が表示されます。［開く］をクリックします。

● Windows 2000 の場合

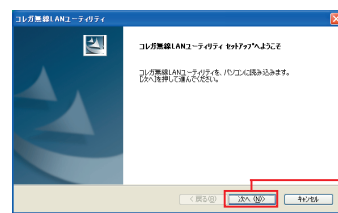
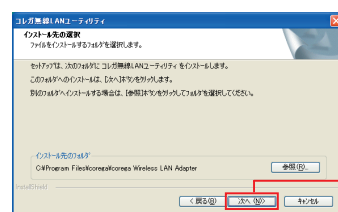
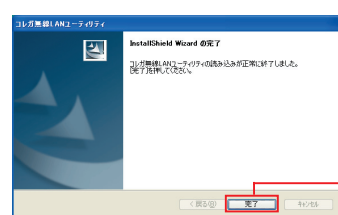
①「このプログラムを上記の場所から実行する」を選択して、［OK］をクリックします。

②次の画面が表示されます。［はい］をクリックします。

メモ　①②の画面はお使いの環境によって表示されない場合もあります。

5 次の画面が表示されます。［次へ］をクリックします。

6 次の画面が表示されたら、本商品をパソコンに取り付けます。

注意　本商品の取り付けは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧になり、取り付けてください。

7 ドライバのインストールがはじまります。次の画面が表示されるまでお待ちください。表示されたら、［完了］をクリックします。

※ Windows Vista の画面です。

メモ　Windows Vistaの場合は画面右下に次のメッセージが表示される場合があります。

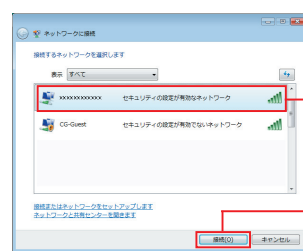
8 Windows Vista の場合は、インストール完了です。引き続き「STEP2a Windows Vista で接続する」をご覧ください。
Windows XP/2000 の場合は、ユーティリティのインストールがはじまります。手順 9 にお進みください。

9 次の画面が表示されたら、［次へ］をクリックします

10 ［次へ］をクリックします。

11 次の画面が表示されるまでお待ちください。表示されたら［完了］をクリックします。

12 パソコンを再起動します。

これでインストールは完了です。引き続き「STEP2b Windows XP/2000 で接続する」（裏面）をご覧ください。

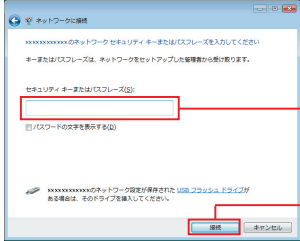
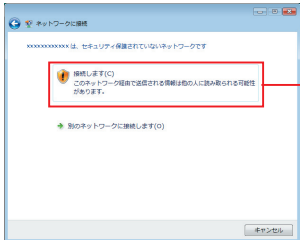
STEP 2a Windows Vistaで接続する

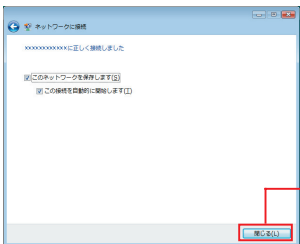
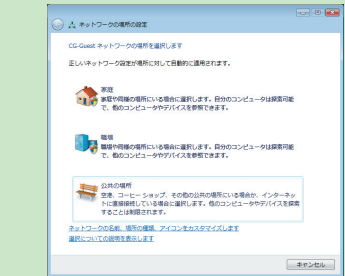
1 パソコンの画面左側から［スタート］ー「接続先」の順にクリックします。

2 一覧から接続した無線ネットワークの SSID（ネットワーク名、ESSID）を選択し、［接続］をクリックします。

裏面に続きます

3 接続する無線ネットワークによって表示される画面が異なります。

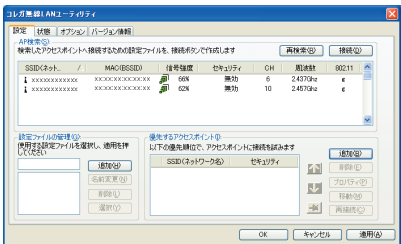
●WEP、WPA-PSK（WPA2-PSK）で設定された無線ネットワークの場合

ネットワークキーを入力し、［接続］をクリックします。

●無線セキュリティの設定されていない無線ネットワークの場合

「接続します」をクリックします。

4 「閉じる」をクリックします。

メモ お使いの環境によっては次の画面が表示されます。その場合は画面に従ってこの設定内容を使用する場所を選択します。

これで本商品をお使いいただけます

インストールが完了したら「インターネットに接続する」をご覧になり、コレガホームページにアクセスして、インターネットに接続できるか試してみます。

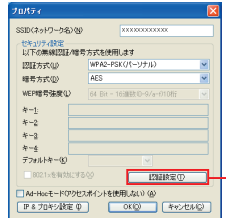
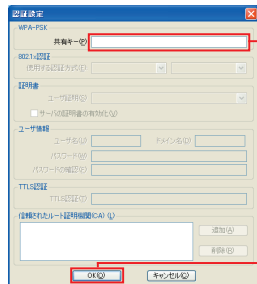
STEP 2b Windows XP/2000で接続する

1 画面右下のをダブルクリックして、ユーティリティ画面を表示します。

2 「AP 検索」に表示されている、接続したいネットワーク名（SSID）をダブルクリックします。

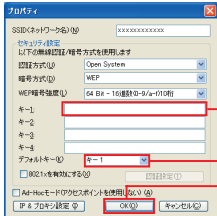
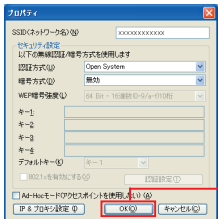
注意
・セキュリティの欄にが表示されている場合は、WEP、WPA、WPA2のいずれかの無線セキュリティが設定されています。無線セキュリティの種類を確認してください。
・アクセスポイントが一覧に表示されない場合は、[再検索] をクリックしてください。それでも表示されない場合は、付属の「Q&A」をご覧いただき接続に問題ないかご確認ください。
・SSID は接続する機器の取扱説明書をご確認いただくか、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

3 接続したい無線ネットワークによって表示される画面が異なります。

●WPA-PSK（WPA2-PSK）で設定された無線ネットワークの場合

❶［詳細設定］をクリックします

❷ネットワークキーを入力し、［OK］をクリックします。

●WEP で設定された無線ネットワークの場合

ネットワークキーを入力し、［OK］をクリックします。

●無線セキュリティの設定されていない無線ネットワークの場合

［OK］をクリックします。

●WPA-EAP（WPA2-EAP）で設定された無線ネットワークの場合

セキュリティの情報を入力します。

メモ WPA-EAP（WPA2-EAP）が設定されている無線ネットワークへの接続手順は、付属のユーティリティディスクに収録されている「無線クライアントユーティリティ 詳細設定ガイド」（PDF マニュアル）をご覧ください。表示方法は、「詳細設定ガイドを見るには」をご覧ください。

4 手順 1 の画面に戻ったら、画面右下の［適用］をクリックして設定を反映します。

5 「優先するアクセスポイント」のアイコンがになっていれば接続完了です。

これで本商品をお使いいただけます

インストールが完了したら「インターネットに接続する」をご覧になり、コレガホームページにアクセスして、インターネットに接続できるか試してみます。

インターネットに接続する

1 Internet Explorer を起動し、アドレス欄に「http://corega.jp/」と入力して Enter キーを押します。

2 コレガホームページが表示されます（画面は 2007 年 4 月現在のものです）。

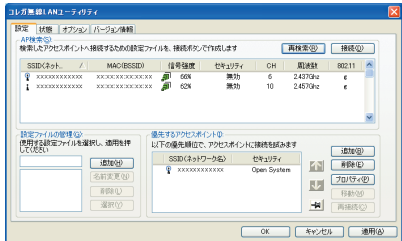
注意
・コレガホームページが表示されない場合は、無線セキュリティのネットワークキーが正しく入力されているか、または接続するアクセスポイントが正しく設定されているかご確認ください。
・パソコンを再起動することによって接続できることもあります。お試しください。

クライアントユーティリティを表示する

インストール完了後、クライアントユーティリティを表示したいときは次の手順を行います。

メモ クライアントユーティリティは、Windows XP/2000のみお使いになれます。

1 パソコンの画面右下のをクリックします。

2 クライアントユーティリティが表示されます。

詳細設定ガイドを見るには

本書で記載している手順のほか、クライアントユーティリティの機能の詳しい説明をご用意しております。Ad-Hocのネットワーク設定やWPA-EAP、WPA2-EAPの設定などについては、次の手順で「無線クライアントユーティリティ 詳細設定ガイド」（PDF マニュアル）をご覧ください。

注意 「無線クライアントユーティリティ 詳細設定ガイド」（PDF マニュアル）をご覧になるには、Adobe Readerがパソコンにインストールされている必要があります。

1 ユーティリティディスクをパソコンの CD-ROM ドライブに入れます。

2 自動的に次の画面が表示されます。［マニュアルを読む ～詳細PDFガイド～］をクリックします。

メモ
・しばらく待っても上の画面が表示されない場合は、［コンピュータ］（［マイコンピュータ］）をクリック（ダブルクリック）します。
・お使いのパソコンにAdobe Readerがインストールされていない場合は、Adobe Readerのダウンロードサイトが表示されますので、ダウンロードしてください。ダウンロード完了後、もう一度［マニュアルを読む ～詳細PDF ガイド～］をクリックしてください。

3 「無線クライアントユーティリティ 詳細設定ガイド」（PDF マニュアル）が表示されます。

製品仕様

■仕様一覧

サポート規格	無線LAN	（国際規格）IEEE802.11n（ドラフト）/IEEE802.11g/IEEE802.11b/IEEE802.11 （国内規格）ARIB STD-T66
	PCインタフェース	PC Card Standard（Card Bus） TypeII準拠
取得承認		VCCI クラスB、技術基準適合証明
対応PC		DOS/V
対応OS		Windows Vista/XP/2000
無線LAN仕様	周波数帯域	[IEEE802.11n（ドラフト）/g/b] 2.412GHz～2.472GHz（中心周波数表示）
	チャンネル数	[IEEE802.11n（ドラフト）/g/b] 13ch （1～13ch）
	伝送速度	[IEEE802.11n（ドラフト）] 144～6Mbps（ロング/ショート ガードインターバル） [IEEE802.11g] 54/48/36/24/18/12/9/6Mbps [IEEE802.11b] 11/5.5/2/1Mbps
	伝送方式	OFDM（直交周波数分割多重変調方式）、DS-SS（直接拡散型スペクトラム拡散方式）
	通信モード	Infrastructure/Ad-Hoc
	アンテナ形式	プリントアンテナ×3
	セキュリティ	SSID（IEEE802.11：ID（文字列）による識別）、WEP（64/128bit）、 WPA-PSK（パーソナル）、WPA2-PSK（パーソナル）、 WPA-EAP（エンタープライズ：IEEE802.1X認証）、 WPA2-EAP（エンタープライズ：IEEE802.1X認証）、 TKIP/AES（WPA/WPA2の設定内に含む）、 IEEE802.1X-WEP（ダイナミックWEP対応）
電源仕様	供給方法	PCカードインタフェースから供給
	定格入力電圧	DC3.3V
待機時消費電流		300mA
最大消費電流		650mA
最大消費電力		2.15W
環境条件	動作時	温度：0～55℃／湿度：95%以下（結露なきこと）
	保管時	温度：−20～65℃／湿度：95%以下（結露なきこと）
外形寸法		54（W）×120（D）×11（H）mm（突起部：54（W）×35（D）×11（H）mm）
質量		43g

■工場出荷時の設定

通信モード	Infrastructure
チャンネル	自動設定
暗号化	無効

■おことわり

本商品は国内仕様となっており、外国の規格などには準拠しておりません。日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

2007 年 5 月　初版

本書は再生紙を使用しています。 PRINTED WITH SOY INK